

# 救援・復興は政治の責任

熊本地震は、震源がひろがり余震がつづくなど、かつてない規模の地震となっており、多くの被災者が、きびしい避難生活をしいられています。いまこそ政治が被災者の命と健康を守り、住宅や生業の再建のためにあらゆる手だてをつくすべきです。日本共産党は被災者支援に全力をつくします。



避難所で被災者から要望をきく(左から)真島省三衆院議員と五嶋映司宇城市議=4月23日、熊本県宇城市



阿蘇市役所で宮川清喜副市長(右)と懇談する(左から)田村貴昭衆院議員、山本伸裕熊本県議ら=4月23日、熊本県阿蘇市

## 募金にご協力を

### ●日本共産党中央委員会

【郵便口座番号】 00170-9-140321

【加入者名】 日本共産党災害募金係

※通信欄に「熊本地震募金」と記してください。手数料はご負担願います。日本共産党がお預かりした募金は、被災自治体への義援金として、また救援物資を届けるなど、その全額を被災者の救援にあてていくものです。

### ●物資の送り先 日本共産党福岡県委員会救援物資係

〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉5-6-14 電話:092-411-5131

## 川内原発

## 不測の事態に そなえ停止を

熊本地震がつづくなか川内原発が稼働し続けていることに、住民の不安が広がっています。原発に「想定外」は絶対に許されません。不測の事態にそなえるためにも、川内原発はただちに停止すべきです。



川内原発の即時停止をと訴える人たちは4月22日、首相官邸前

いま、おすすめしています  
しんぶん赤旗  
日刊●月3,497円/日曜版●月823円

# 日本共産党

ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp> メールアドレス [info@jcp.or.jp](mailto:info@jcp.or.jp)

## 赤旗写真ニュース

2016年5月第2週号 ● 第1431号

毎月(第2週・第4週)発行 1部25円  
発行所/日本共産党中央委員会  
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話/03(3403)6111